

2023年11月8日

Audi R8 LMS GT3、スーパーGT 最終戦で今季3回目の表彰台

- Team LeMans、DOBOT Audi R8 LMS でGT300クラス3位

アウディ ジャパン（東京都品川区、ブランド ディレクター： マティアス シェーパース）が、Audi Sport customer racing プログラムとしてサポートする国内カスタマー（プライベート）チームである Team LeMansは、11月4日（土）-5日（日）、モビリティリゾートもてぎ（栃木県：1周4,801m）にて開催されたスーパーGT 最終戦にAudi R8 LMS GT3で参戦し、GT300クラス3位を獲得。今期3回目の表彰台の獲得により、あらためて優れたパフォーマンスと高い耐久性を証明して、今シーズンのスーパーGTを終えました。

Team LeMansは、1970年代より様々なトップカテゴリーのレースに参戦し、数々の成績を残してきた伝統あるチームです。今回のスーパーGTのGT300クラスにAudi R8 LMS GT3 evo IIで参戦した、片山 義章とロベルト メリ ムンタンが3位表彰台に立ちました。

Team LeMansのマシン DOBOT Audi R8 LMSの片山選手は、決勝13番手からスタート。驚異的な速さで4番手までポジションを上げ、第2スティントのメリ選手に交代。ここで時間をかけてタイヤ4本を交換するという、他のチームとは異なる戦略をとりました。メリ選手はそのメリットを活かし、残り8周で降り出した雨の中でも追い上げをみせ、そのままドライタイヤで走りきり3位でフィニッシュ。今回の Team LeMansペアによる表彰台の獲得は、8月第4戦、9月第6戦のクラス3位に続く、今期3回目となります。これにより、ドライバーランキング37ポイント、9位で今シーズンのレースを終えました。

Audi R8 LMSは、Audi Sport customer racingのラインアップにおいて、最高峰に位置するレーシングモデルです。その中でもAudi R8 LMS GT3は、ハイパフォーマンスモデルをベースとするFIA-GT3マシンで、10年以上に渡りSUPER GTをはじめとする様々な国際的なGTレースに出場し、好成績を収めてきました。最新第2世代のAudi R8 LMS GT3 evo IIIは、速さはもちろんのこと、安全性、耐久性、整備性が高く、コストパフォーマンスに優れていることが特徴です。

アウディ ジャパンは 2016年来、Audi Sport customer racing パーツトレーラーを全国のサーキットに配備してレースに参戦するカスタマーチームをサポートしています。今年も専用のトレーラーにボディ、トランスミッション、エンジン等、レース車検に適合した約3,400アイテム、約11,300点の部品を積載し、いかなるレース展開にも対応できる万全の体制を整えて、SUPER GT、スーパー耐久、およびTCR ジャパンに参戦するチームと共にサーキットを転戦しています。

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106





アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、12カ国21か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界100以上の市場に存在しています。2022年、アウディ グループは、161万台のアウディ、15,174台のベントレー、9,233台のランボルギーニ、および61,562台のドゥカティを販売しました。2022会計年度において、アウディ グループは総収益618億ユーロ、営業利益76億ユーロを達成しました。世界中で、アウディ グループでは2022年に87,000人以上が働き、そのうち54,000人以上がドイツのAUDI AGで働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。
